

第 28 回技能グランプリ【銀賞】受賞

全国から選抜された熟練技能者が「技」の日本一を競い合う「第 28 回技能グランプリ」(主催：厚生労働省、中央職業能力開発協会、(社)全国技能士会連合会) 石工職種に、香川県選手団として参加するため開会式から閉会式に及ぶ 2015 年 2 月 20 日から 23 日の間、千葉県の幕張メッセへ行って参りました。多くの方のご助力、ご声援のもと「銀賞」を授かることができました。心より、感謝申し上げます。



今回の技能グランプリで、銀賞を受賞できた要因として、同じ香川県から出場した 2 人の選手仲間に恵まれたことが大きいと感じます。2 人とは心・技・体を切磋琢磨できる仲であり、また、三人寄せば文殊の知恵といわれるように、知恵を出し合い創意工夫し、失敗例も成功例も隠さずに互いに技術をさらけ出すことで、限られた時間の中でも効率よく練習することが出来ました。

例えば、体格が小さく年齢的にも体力の劣る私が、長時間にわたる競技で他選手と互角に戦うためには軽い工具を使用することは対策の一つですが、更に上を目指すためにはそれ以外の対策も必要でした。選手仲間のアイデアで競技工具の刃先の切れ味を、今までに経験したことが無いほど抜群に良く切れるように改良しました。工具の切れ味が上がったことは、非力な私にとって心強い支えと武器になったのです。また、工程配分と仕上げ工具の使いこなし方を見習うこともできました。

3 人も得意なこと、不得意なことが違うので学び合う点が多く、一人だけの成長よりも三倍のスピードで成長させてもらえたと思います。このような関係の仲間と表彰台の頂点を目指して百尺竿頭に一步を進むがごとく練習努力し、一丸となって競技に望んだことは他県にはないアドバンテージになったと思います。

腕に技術をつけ、あと一步、あと一步と自分に負荷をかけて、仲間たちとともに上を目指し、成長発展できる機会を、技能グランプリへ出場することでいただきました。職人という道に生きる価値も再認識することができ、改めて石工の職人で良かったと

思っています。晩年に満足できる職人人生だったと思えるように今後も心・技・体を磨き、更に精進していきたいと思いを。

最後になりますが、受賞できたもう一つの要因は、香川県はじめ、香川県職業能力開発協会、香川県石材施工技能士会、讃岐石材加工協同組合様より多大なるご支援をいただいたこと、そして友人や取引先、社員や家族からの心強い応援を得たことでもあります。皆様方に心から深く感謝し御礼申し上げます。そして今後も切磋琢磨し、いつの日か金賞を香川県に持って帰りたいと思いを。



石工を生業としているので、何らかの形でその道を極めたいと志すのは、職人として当然ではないかと思っています。技術力の他、精神力等、高いレベルで競い合うグランプリに参加することは、大きな成長につながる機会だと感じています。戦場とも思えるあの場所でいつの日か金賞を授かれるよう奮闘したいと思っています。



練習・訓練の取り組み

11 月下旬から香川県出場選手で、夜間合同練習を開始しました。仕事や合会を終えて午後 10 時頃から練習する日もあり、日付が変わることもしばしば…。休日前は午前 3 時まで汗を流した日もありました。



石のメッセージを知っています。

株式会社 大川石材

〒716-0121

香川県高松市牟礼町牟礼 2775 番地 13 Tel 087-845-9640 Fax 087-845-7510

E-mail info@ookawasekizai.com URL http://www.ookawasekizai.com/